



2025年12月25日

各位

会社名 エイベックス株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 黒岩克巳
(コード番号:7860 東証プライム)
問い合わせ先 代表取締役 CFO 林真司
TEL 0570(020)050

持分法適用関連会社の異動(株式譲渡)による特別利益の計上及び 株式会社サンリオとの戦略的パートナーシップに向けた基本合意に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である Avex South East Asia Pte. Ltd. (以下、「ASEA」)が保有する、当社の持分法適用関連会社である SANRIO SOUTHEAST ASIA PTE. LTD. (以下、「SSEA」) の全株式を、株式会社サンリオ (以下、「サンリオ」) に対して譲渡すること(以下、「本株式譲渡」)及び当社とサンリオとの間において戦略的パートナーシップに向けた基本合意として覚書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本株式譲渡に伴い、特別利益を計上する見込みであり、また SSEA は最終的に当社の持分法適用関連会社から除外されることとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 株式の譲渡の理由

SSEA はサンリオと ASEA の合弁会社であり、サンリオが保有、新規開発するキャラクターを活用するライセンスビジネスに関する分野において、東南アジア地域を管轄する拠点として 2020 年 11 月にシンガポールにて設立されました。SSEA はサンリオのキャラクタービジネス経験・ノウハウ、キャラクターブランド力等と、ASEA が保有するビジネス経験・ノウハウ等を活用し、サンリオが保有、新規開発するキャラクターの価値最大化を図り、同地域での両社の事業展開を進め、将来的には、当社が保有する IP とサンリオが保有、新規開発するキャラクターのコラボレーションなどの展開も検討することとしておりました。

当初より 5 年後を見据えて設立された SSEA は、設立からの約 5 年間において、東南アジア地域においてサンリオが保有するライセンスビジネスを拡大し、サンリオキャラクターを東南アジア地域におけるキャラクターライセンス市場において高い認知と支持を得るブランドへ再構築することを達成しております。

これらの状況を踏まえ、当社とサンリオは、互いの強みを活かしたパートナーシップをより強固なものとすべく、ASEA とサンリオによる合弁会社 SSEA は本株式譲渡により発展的に解消することとし、別途、当社とサンリオ間において、音楽・イベント・マーチャンダイジング等の分野を含む包括的な戦略的パートナーシップ契約の締結に向けて基本合意に至り、日本国内及びグローバル市場において更なる IP の創出・展開を図ることといたしました。

本日決議した戦略的パートナーシップ契約の締結に向けた基本合意の覚書の詳細は、添付のプレスリリースをご参照ください。

2. 異動する持分法適用関連会社の概要

(1)	名称	SANRIO SOUTHEAST ASIA PTE. LTD.
(2)	所在地	8 Marina View, #43-01 Asia Square Tower 1, Singapore 018960
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 辻 朋邦 代表取締役社長CEO 高橋 俊太
(4)	事業内容	東南アジア地域(シンガポール、タイ、ベトナム、インドネシア、フィリピン、マレーシア、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ブルネイ)におけるサンリオグループが保有するキャラクターを活用するライセンスビジネス
(5)	資本金	2,000,000米ドル
(6)	設立年月日	2020年11月2日
(7)	大株主及び持株比率	株式会社サンリオ 70% Avex South East Asia Pte. Ltd. 30%

3. 株式譲渡及び提携の相手先の概要(2025年9月末時点)

(1)	名称	株式会社サンリオ	
(2)	所在地	東京都品川区大崎一丁目6番1号	
(3)	代表者の氏名	代表取締役社長 辻 朋邦	
(4)	事業内容	ソーシャル・コミュニケーション・ギフト商品の企画・販売 グリーティングカードの企画・販売 出版物の企画・販売 レストランの運営 映画の製作・配給・興行 ビデオソフトの製作・販売 ライブエンターテイメントの企画・公演 著作権の許諾 テーマパーク事業 教育事業 デジタルコンテンツの企画・販売および配信 広告事業 スポーツ関連事業	
(5)	大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10.4%
		清川商事株式会社	8.0%

	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5.2%
	株式会社バンダイナムコホールディングス	4.5%
	光南商事株式会社	3.1%
	辻 友子	2.1%
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.8%
	日本生命保険相互会社(常任代理人 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社)	1.7%
	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 50523 4(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.5%
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.5%
(6)	上場会社と当該会社との 関係	<p>資本関係 該当事項はありません。</p> <p>人的関係 該当事項はありません。</p> <p>取引関係 該当事項はありません。</p> <p>関連当事者への該当状況 該当事項はありません。</p>

4. 譲渡株式数および譲渡前後の保有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	600,000株 (議決権所有割合:30%)
(2)	譲渡株式数	600,000株 (議決権所有割合:30%)
(3)	譲渡価額	1,070万米ドル
(4)	異動後の所有株式数	0株 (議決権所有割合:0%)

5. 日程

(1)	取締役会決議日	2025年12月25日
(2)	契約締結日	2025年12月～2026年1月(予定)

(3)	株式譲渡実行日	2025年12月～2026年1月(予定)
-----	---------	----------------------

6. 今後の見通し

本株式譲渡に伴い、2026年3月期において約10億円を特別利益に計上する見込みです。

2026年3月期の連結業績予想に与える影響は、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上

2025年12月25日

サンリオとエイベックス、東南アジアでの合弁会社の事業拡大を 経て、戦略的パートナーシップに向けて基本合意

－ IP活用のグローバル展開をさらに加速－

株式会社サンリオ
エイベックス株式会社

株式会社サンリオ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:辻 朋邦、以下サンリオ)と、エイベックス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長CEO:黒岩 克巳、以下エイベックス)は、IP活用のグローバル展開をさらに加速させるべく、戦略的パートナーシップに向けた基本合意をいたしました。この合意に伴い、サンリオと、エイベックスの100%子会社Avex Southeast Asia Pte. Ltd.(本社:シンガポール、代表取締役社長:高橋 俊太)は、2020年に設立した合弁会社SANRIO SOUTH EAST ASIA PTE. LTD.(本社:シンガポール、代表取締役社長CEO:高橋俊太、以下SSEA)を発展的に解消し、エイベックスが保有するSSEA株式30%をサンリオに総額10,700,000USドル(約16億円*)で譲渡いたします。



SSEAは、設立からの約5年間で東南アジア市場においてサンリオが保有するキャラクターのライセンスビジネスを飛躍的に拡大してまいりました。当初より5年の展開を見据えて設立した同合弁会社は、サンリオのキャラクターを東南アジア地域におけるライセンスビジネス市場にて高い認知と支持を得るブランドへと大きく成長させました。

この期間に売上高は大幅に伸長し、稼働を開始した2021年12月期から2025年12月期にかけ、日本円ベースで約10倍に達しております。これは、SSEAが現地市場において着実にブランドプレゼンスとビジネス基盤を構築し、当初の想定を大きく上回るスピードで収益化を実現したことを示すものです。こうした急成長は、サンリオのグローバルに通用するキャラクターブランド力と、エイベックスによる現地密着型の事業運営およびライセンスビジネスに関する専門性が、相互補完的に機能した結果といえます。

本株式譲渡は2025年12月末の取引完了を予定しており、2026年1月1日より、SSEAはサンリオの100%子会社として大塚泰之(サンリオ専務取締役)を代表取締役社長とする新たな体制へ移行します。なお、SSEAの従業員につきましては全員が現行の雇用を継続し、これまで通り事業運営に従事してまいります。

サンリオとエイベックスは次のステップとして、この度の合弁事業で築かれた信頼関係を礎に、互いの強みを最大限に活かし、今後は音楽・イベント・マーチャンダイジングなどさまざまな分野で、これまで以上に戦略的なパートナーシップを推進いたします。

本件を契機に、東南アジアのみならず、日本国内およびグローバル市場において、サンリオとエイベックスは、IPの創造・拡張・グローバル展開における価値創造のパートナーとして、新たな成長のステージに向かって共に歩んでまいります。

＜戦略的パートナーシップに向けた基本合意概要＞

今回、エイベックスは保有していたSSEA株式30%をサンリオに譲渡しますが、今後は、以下の分野で業務提携を結び連携を加速させていきます。

● 音楽(ミュージックビデオ含む)制作分野

- └ サンリオIPを活用した原盤制作に関する積極的協働
- └ 両社IPによるコラボレーション企画

● イベント分野

- └ サンリオによるエイベックス主催イベントへの協賛
- └ サンリオ音楽イベントにおけるコラボレーションの更なる促進

● マーチャンダイジング・販売流通

- └ 共同での商品企画、製造、物流連携
- └ サンリオショップやエイベックスが運営するツリービレッジ等での共同販売

● 人材交流・支援

- └ 両社間での人材交流(相互出向等)

<各社からのコメント>

■ 株式会社サンリオ 代表取締役社長 辻 朋邦

「SSEAの立ち上げは、サンリオにとっても大きな挑戦でしたが、東南アジア市場においてエイベックスとともに事業を開拓し、ここまで成長できたことを誇りに思います。今回の株式譲渡は、両社の関係を終えるものではなく、より広い領域での連携強化に向けた第一歩です。今後もエイベックスとのパートナーシップのもと、世界中のお客様に笑顔を届けてまいります。」

■ エイベックス株式会社 代表取締役社長CEO 黒岩 克巳

「SSEAは、“IPの力で世界と繋がる”というエイベックスのビジョンを体現した象徴的なプロジェクトです。サンリオとの協業を通じて、現地に根差した成功事例を築けたことを非常に意義深く受け止めています。今後もこのパートナーシップを深化させ、当社が推進するグローバルを見据えたIP展開を加速し、より大きな価値創出につなげてまいります。」

■ Avex Southeast Asia Pte. Ltd. 代表取締役社長 高橋 俊太

「『ビジネスを10倍にする』という大きな挑戦に取り組み、サンリオIPの圧倒的な強さを信じて邁進してまいりました。サンリオをはじめ関係者の皆様から支援をいただきながら、チーム一丸となって実現することができたと感じております。今後もシンガポールにてSSEAのアドバイザーとして、サンリオキャラクターの魅力を届けられるよう、引き続き尽力してまいります。」

* 日本円換算額は、2025年12月24日時点の為替レートによる参考値です。

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社サンリオ コーポレートブランディング部広報課 sanriopr@sanrio.co.jp

エイベックス株式会社 経営管理本部

コーポレート広報・サステナビリティ推進グループ コーポレート広報ユニット pr@av.avex.co.jp